

電力広域的運営推進機関 臨時総会 議事録

- 1 開催日時 2022年8月30日(火) 10時30分～10時43分
- 2 開催場所 東京都江東区豊洲6丁目2番15号(電力広域的運営推進機関 第一事務所)
- 3 総会員数 1,770事業者
- 4 出席会員数 1,042事業者
(内、書面又は電磁的方法による議決権行使1,042事業者)
- 5 議案
第1号議案 役員選任の件
第2号議案 役員退任後における本機関の中立性確保の件
- 6 議事の経過および結果
 - (1) 開会
定刻に至り、理事長の大山力が、定款第22条第1項の規定に基づき議長となり、開会を宣した。
 - (2) 挨拶
議長が、「先日のスイッチング支援システムの障害に関しては、会員の皆様方にご迷惑をお掛けしたこと、お詫び申し上げます。また6月下旬に国から需給ひっ迫注意報が発令されるなど需給ひっ迫が発生し、その際には会員企業の皆様にご協力いただき感謝申し上げます。需給については、引き続き油断出来ない状況と認識しており、機関内においても十分な準備を整えてまいりたい。加えて、足下の対策に限らず、供給力の確保に向けての取組みや、中長期的な制度見直しなど幅広い議論が進んでいるが、そうした国の審議会等での議論の状況を注視しながら、本機関が担うべき役割を担って参りたい。」と挨拶した。
 - (3) 総会の成立状況の報告
議長が、事務局に報告を求め、事務局長が、総会員数1,770者のうち、8月29日時点で書面又は電磁的方法による議決権行使を行った会員が1,042者となっており、定款第21条第1項の規定に定める総会の成立要件である総会員数の半数以上の会員の出席が認められ、本総会が有効に成立している旨を報告した。

(4) 議事録署名人の選任

議長が、定款第26条の規定に定める議事録署名人3名の選任について、北陸電力送配電株式会社の朝倉 茂（送配電事業者グループ）、丸紅新電力株式会社の小川 貴子（小売電気事業者グループ）、大阪瓦斯株式会社の野々口 純（発電事業者グループ）を指名した。

(5) 議案審議

議長が、議事の進め方について、第1号議案及び第2号議案は、定款第21条第2項の規定に定めるところにより、議案は出席した会員の議決権の過半数の賛成により可決となる旨を説明し、議案の説明に入った。

第1号議案 役員選任の件

[議案説明]

議長が、事務局長に説明を求め、事務局長が議案書に基づき第1号議案の説明を行った。

[質疑]

議案に関する事前質問はなかった。

[採決]

議長が、第1号議案に対する賛否について、書面又は電磁的方法による議決権行使により、賛成が過半数と認め、第1号議案は原案のとおり可決された旨を報告した。

第2号議案 役員退任後における本機関の中立性確保の件

[議案説明]

議長が、事務局長に説明を求め、事務局長が議案書に基づき第2号議案の説明を行った。

[質疑]

議案に関する事前質問はなかった。

[採決]

議長が、第2号議案に対する賛否について、書面又は電磁的方法による議決権行使により、賛成が過半数と認め、第2号議案は原案のとおり可決された旨を報告した。

(6) 閉会

総会の議事をすべて終了したため、議長が10時43分に閉会を宣し解散した。

この議事録が正確であることを証します。

2022年 8月30日

議長 大山 力 (押印)

議事録署名人 朝倉 茂 (押印)

〃 小川 貴子 (押印)

〃 野々口 純 (押印)